



前橋市大手町 3-1-10
群馬高教組
027-231-2784
ghtu@educas.jp
http://www.ghu.org/

新・旧書記長対談 ついに実現！

神保聡志 × 萩原正人



今は大学を卒業して初めて 教壇に立つ気持ち

【萩】5年ぶりの専従書記長ですが、今どんな思いですか？

【神】そうですね。ありきたりですが、未知の領域に足を踏み入れる不安がいちばん強いですね。教員は異動で他の学校に転動しますが、それほど「未知」ではないですね。教師としての仕事という意味では同じですから。でも、今回は専従ということで仕事そのものが変わります。大学を卒業して初めて教壇に立つような気持ちに近いかもしれません。不安ですけど、「必ず乗り切ってやる」みたいな思いも同居しています。

【神】4年前の萩原さんはどうでした？

【萩】新任書記長の初登板は5月の定期大会でまだコロナ2年目の完全オンライン開催でした。進行マニュアルをオンライン仕様で作りかえたり、全て手探り状態ですよ。とくに議案書は、3月中央委員会の間接総括を基に作りましたが、他人の禰で相撲を取ってみたくてした。

【神】なるほど。非専従の4年間はいかがでしたか？

【萩】コロナトンネルの出口も見えないし、とにかくサステナブルな活動を目指しました。前半2年と後半の2年では全教活動も随分変わって、この2年間の方が本来的なんだなと思えました。先代の田中さんか

ら託された襷をゴール前で転びそうになりながらも神保さんに引継ぐって言ったのを覚えてますよ。

【神】書記長の心構えとかアドバイスなどはありますか？

【萩】自分の反省になるけど、常に自転車操業で十分な意思疎通や計画的な準備ができてなかったですね。でも神保さんならきっと大丈夫です。

多角的な視点を 忘れないことが大切

【萩】逆に神保さんに質問。書記長に欠かせない資質って何ですかね？

【神】うーん、まだ書記長になつたばかりなので、怖い質問ですね。「欠かせない資質」が自分がないと自己否定になってしまいがちです。でも、恐れずに言うとしたら、広い視野を持つて考えられることでしょうか。組合活動を広げていくには、やはり一方からよりも多角的に、今だけよりは将来的にどうかという視点を忘れないことが大切なのかなと思います。



神保新書記長





萩原前書記長

バランス感覚とサステナブルな活動を

【神】じゃ私からも萩原さんに同じ質問です(笑)。

【萩】そうだなーっバランス感覚になるのかな。優先順位のつけ方とか。書記長だからって訳ではないけど、やっぱり組合活動は、まず家族、次に職場、そして何より組合員の支えがないとやっていかれない。サステナブルじゃなくなっちゃうから。あつあつとストレスを味方にするってことかな(笑)。いや実際、それは無理な話なので、ストレスとの距離感の話になるんだけど、ソーシャルディスタンスじゃないからストレスディスタンスかな。神保さんも気を付けてね。組合をアトラスのように支えてくれる神保さんを組合員がしっかりと支えないとね。今日は対談ありがとうございます。

おしえて!! 組合Q&A Q「どうして4月から人事委員会への要請をするの?」

みなさんご存知のとおり、わたしたち公立高校の教職員にはストライキ権がありません。これは地公法第37条第1項で、労働三権(①団結権、②団体交渉権、③団体行動権)のうち、③団体行動権(ストライキなど)は認めないと定められているからです。そのため、代償機関として県人事委員会が存在し、職員の給与催告や勤務条件に関する措置要求などを担っています。群馬高教組は県人事委員会が認める労働組合の一つであり、教職員にも付与される①団結権、②団体交渉権の二つの権利を行使し活動しています。

8月の国人勸を受け、例年10月半ばに県人勸が出されます。それ以前の働きかけとして、4月当初から県人事委員長あて要求書を提出し、事務局長と交渉します。これは教職員だけでなく県職全体にかかわる問題でもあるため、参加団体は、①病院局を含む県庁職員、②企業局、③県教組(義務制)、④高教組に加え、⑤自治労群馬県本部からも役員が参加しています。

8月の国人勸以後は動きが活発になり、県人勸前の9月には3回、10月の県人勸以降も県知事、県議会議長、県教育長などへ働きかけ、とり組みを強めます。

2025年度 執行部体制

Table with 2 columns: Position and Name. Includes roles like 執行委員長 (水田 福夫), 副執行委員長 (萩原 正人), 書記長 (神保 聡志), etc.

「帰ってきた編集後記」

組合員のみなさん、こんにちは。4年ぶりに編集長へと復帰しました。他県の月報に見られる工夫も参考に、楽しくするために紙面作りを目指します。どうかよろしくお願いします。

ところで、年度初めの話題にふさわしいかどうかはともかく、「百問繚乱」についてみなさんはどう思いますか?勤務校での肌感覚としては、肯定派の方が主流で否定的な意見はあまり聞こえてきません。たしかに採点自体は効率化された側面が大きいのもかもしれません。むしろ問題なのは入試の出題形式の方で、相変わらず記述式が多く、特に英語では問題数比で54%、得点比では58%を記述が占めます。これは関東近県との比較でも突出しています。一本化初年のR6入試結果を見れば、教科別得点分布では英語だけがフタコブラクダの歪な曲線を描いており、ピークも20点台と低迷している様子が一目瞭然です。一体英語に何が起きているのでしょうか?百問繚乱が導入されたR7入試では果たして改善されたのでしょうか?県教委の公表結果に要注目です。(萩原)

教職員のみなさんに選ばれて35年!

総合共済加入キャンペーン実施中! 4/30まで!

全教共済

給付申請・資料請求・お問い合わせは 群馬県高校共済会 027-231-2784まで!

Complex block for '医療共済' (Medical Insurance) with a cartoon character and text: '持病・入院歴があっても入れる!'.

Complex block for 'うちの共済' (Family Insurance) with a cartoon character and text: '火災はもちろん 地震も自然災害も補償'.

Complex block for '総合共済' (Comprehensive Insurance) with a QR code and text: 'かんたん WEB申込はこちら! 毎月加入できます 月々600円'.

Complex block for social media: '高教組 SNS始めました! ぜひフォローお願いします!' with QR codes for Instagram and Twitter.